

落合駅舎及び跨線橋

字落合（所有者：北海道旅客鉄道株式会社）

明治34年9月3日開駅 木造平屋 面積 136.63 m²

昭和21年3月31日 現在の跨線橋を復元（73年経過）

駅名の起源は、十勝岳の山に沿って南流してきた空知川本流シーソラプチ川と
鷓川堺から北流してきたルオマンソラプチ川が、ここで落ち合って（合流して）
いたことから、落合という日本名が付けられた。駅は、昭和57年11月15日
国鉄合理化により駅員無配置駅に、昭和61年10月3日完全に無人駅になっ
た。

